

第1190号

株式会社 茨城木材相互市場

2019

那珂川NEWS 2

育てませんか あなたと私の Wood コミュニケーション

おかげさまで目標を上回る 平成31年 新春『初市』

杉ヌキ・胴縁、野地板、一段と不足

弊社は、1月11日「初市」を開催しました。茨城県産材を主力に集荷しましたが、杉ヌキ・胴縁、杉12ミリ厚野地板の入荷は非常に少なく、立ち会いでは、あっという間に完売する状況でした。ご来場頂いたお取引様は50社、売上高は8700万円(目標比150%)でした。

来場された県内の製材事業者様は、「県内の共販丸太価格は、杉柱取り丸太1万5000円(立方メートル)、杉中目1万3500円、杉小径木(16センチ下)は1万4500円と続伸しており、原材料コスト高が深刻だ。安定的に丸太を確保するためには、製材価格を引き上げていかざるを得ない」と語っております。

杉構造材は、KD特等3メートル×105ミリ角5万3000円(市売、立方メートル)、同120ミリ角4万6000円、同4メートル×120ミリ角5万5000円、特等B3メートル×105ミリ角3万6000円、杉AD特等4メートル×90ミリ角3万8000円、同グリーン特等3メートル×105ミリ角3万3000円、同4メートル×90ミリ角3万5000円など。

杉羽柄材は、KD特等4メートル×30×40ミリ5万3000円、同4メートル×30×105ミリ5万2000円、同3メートル×45×105ミリ5万8000円、AD特等3.65メートル×45×90、105ミリ3万8000円、同3.65メートル×40×45ミリ3万8000円、同4メートル×24×180~240ミリ3万5000円、良材で4万円。

杉下地材は、特等グリーン3.65メートル×14×45ミリ良材4万7000円、同3.65メートル×18×45、90ミリ4万3000円。杉野地板特等グリーン1.82メートル×12×180ミリは3万2000円。

野地板は1年前と比べて1万円近い価格上昇となっており、当日も入荷量は以前の半分程度しかなく、短時間に完売しました。

杉役物は、KD45×120ミリ無地上小6万円、KD役4メートル×36×180~240ミリ6万5000円、桎無地上小3.65メートル×90ミリ角10万円など。

杉構造材は、KD特等4メートル×105ミリ6万8000円、同4メートル×90ミリ角6万3000円同AD特等4メートル×90ミリ角5万円、同上特1等4メートル×105ミリ角4万4000円など。

杉羽柄材は、KD特等4メートル×45ミリ角6万6000円、同4メートル×45×60、105ミリ6万3000円、グリーン特等4メートル×15×45、90ミリ4万8000円など。

日刊木材新聞 平成31年1月22日号より

特集：首都圏木材市場産業

(日刊木材新聞 平成31年1月23日号より)

■茨城木材相互市場

県産材需要拡大が使命

県産材推進協とも緊密連携

茨城木材相互市場(茨城県水戸市、打越芳男社長)の特徴は、首都圏への茨城県産材の販売窓口として機能していることだ。会社の役割として、「茨城県を中心に位置する物流拠点として、住宅資材を中心に消費者に木を使う良さを伝え、茨城の森林にかかわる人たちの伝統や技術を守り、消費者に木に興味を持てる活動をするによって、地域経済と業界の発展と共生に寄与することを目指す」と明確に打ち出している。

毎年、水戸本社で「いばらき八溝材展示会」「いばらき県産材展示会」を開催。つくば営業所(東京木材相互市場相互筑波市場)でも県産材を主体とした展示会を開くが、毎月の記念市に出展される国産材製材の大半も県産材で占め、杉・桧一般材から役物まで万遍なく出展される。杉野地板、ヌキ・胴縁などの下地材、バタ角、足場板などの土木材取扱いも多い。

同社も参画して、製材人工乾燥、仕上げ加工、JASに基づく木材強度測定を請け負う八溝多賀木材乾燥協組、県内の国産材製材を網羅した茨城県産材推進協議会(銚田樹一会長)設立にも尽力した。製材1社当たりの生産力は小さいが、同協議会全体の年間丸太投入能力は15万立方メートルに上る。同乾燥協組とも緊密に連携し、機械等級区分構造用製材をはじめとしたJASに基づく高品質の県産材供給に取り組む。

また、県建築士会と連携して中大規模木造建築の施工に重点を置いたマニュアルを作成した。県内でも公共木造建築、中大規模木造建築が増えており、推進協議会も公共木造建築をはじめとした新たな木材需要に対する供給安定性を重視し、1社では無理な受注も協議会を受け皿とすることで供給安定性を高めていく。県産材構造用集成材も、ラミナ供給という形で県内の集成材事業者社と連携して製品供給していく。

■わたしたちの使命 (茨城木材の社会的役割)

「消費と生産を結ぶ価値ある架け橋」となる
— 循環型地域環境の創造 —

1. 地域の人々により良い『住環境』を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること



[市日予定]

〈 本 社 〉	〈 つくば 〉
2月13日 (水) 記念市	2月7日 (木) 記念市
	14日 (木) 通常市
	21日 (木) 記念市
	28日 (木) 通常市

2/13 いばらき県産材展示会